

獣医師・動物病院専門カウンセラー監修

ペットが最後 あなたにしてもらいたい 3つのお願い

著者 根本 学

(ペット霊園ヒルサイド倶楽部)



最後まで愛される飼い主であるために。

- ペットとの最後の過ごし方とは？
- もしもの時は、何をすればいいのか？
- 失敗しない最後の選び方とは？

30分で
わかる!

インターネット・情報誌でも知りえない情報を知る

はじめに

「かわいいペットだからこそ飼い主の真剣な悩み」

「うちの子の今後が心配。いつどうなるか・・・」

「いざという時、何をしたらいいのかまったくわからないよ・・・」

ペットを大切に想っているからこそ、深刻な悩みです。

考えたくはないけど、いつかは訪れてしまう事。

考えるだけで涙が出そうになるお気持ち、お察しします。

いったいその時どうすればいいの？

そう不安に思うことも、以前よりずっと多くなったのではありませんか？

それ以外にも、家庭のこと、仕事のこと、友人関係のこと・・・

考えてみると山のように出てくる悩み事がたくさんあります。

近頃は、「ペットも大事な家族の一員」

そう考える方が増えてきました。きつとあなたもそうでしょう。

しかし、人間と違い、動物の寿命は遥に短い。年をとるスピードが倍以上と言われています。

それでもペットたちは、自分ではわからないその短い命の中で、あなたと向き合い、幸せを感じ、一生あなたのとなりに寄り添って生きていく。そう思っているのです。

でも、決してそうはいきません。これは神様の仕業でしょうか？

いいえ、違います。

神様がいるとすれば、あなただからこそ、今の家族である「ペット」と巡り逢えたのではないのでしょうか。

だとしたら、あなたは今何をすべきですか。

下を向いて、ペットの短い命の時間を削り、悲しんでいる場合でしょうか。それともペットのことを考え、いざというときのためにしっかりと知識を身につけ、今後も一緒に楽しく過ごしていくか。

申し遅れませんが、

わたしは、日本で唯一のリゾートペット霊園「ヒルサイド倶楽部」の代表取締役・一級動物葬祭ディレクター **ねもとまなぶ**と申します。

これまで当霊園は、大切なペットの火葬・納骨供養を専門としたペット供養総合施設として、十三年間でのべ一万二千件のペット葬儀を承ってきました。

その中には、ペットサービス専門家の方たち（動物病院の先生方・ブリーダーの方、トリミングサロンの方）のペット葬儀もお手伝いさせていただきまし

た。

そんなわたしも過去に二匹の犬との死別を経験しているのです。
本当に本当に悲しかったです。

普段必ずいる場所に姿がない。

普段聞こえるはずの足音が聞こえない。

普段近くに必ず来るのにいつまでたっても来ない。

ペットとの別れは、本当に悲しく、寂しいものです。

なぜこんなに悲しいのか・・・

それは、「小さなからだなのに、家族にとって本当に大きな存在だったから」
わたしは、せつかくこの小冊子を手にしてくれたあなたに心からのお願い

したいことがあります。

- ・ペットとの別れに対して正しい知識を持っていただきたい。
- ・ペットとの最後の別れに後悔をしないでいただきたい。

わたしはここで、これからあなたがペットに対してどうのように向き合っていけばいいのか。

また、ペット葬儀社を選ぶ際、どんなところに気をつければいいのか。

さらに、ペットを亡くした時の心のケアについて明らかにしようと思いません。

今から約三十分後、この小冊子を読み終わるとき、あなたは

- ・ペットの最期、何をしたらいいのか
- ・ペット葬儀社の正しい選び方

・ペットが亡くなったあとの心のケア

などを理解しているはずです。

数日後・数カ月後、出来事が起きても、あなたは焦ることなく、「今までありがとう」

と、大切なペットを後悔なく天国に送り出すことができることでしょう。

本当に辛いことですが、私はあなたのことを心から応援しています。どうぞ、ゆつくりページをおめくりください。

2013年4月

ペット霊園ヒルサイド倶楽部

一級動物葬祭ディレクター 根本 学

第一章

「ペットがあなたにしてほしい最後のお願い知っていますか？」

「うちの子はまだ大丈夫かしら。この先が不安でしようがない・・・」

そんな不安は以前より考える事が多くなっていることでしょう。

いろいろと解決策をインターネット・本・友人に聞くなどして探してみるものの、どこまでも深い闇に包まれて、はつきりとした答えがちつとも見えません。

どうにもこうにも何をしたらいいのかわからず、途方にくれている方も大勢いらっしゃると思います。

ここで、世の中の飼い主さんが抱える不安を、いくつか一緒に想像してみましよう。

不安① いざ、その時が来たらどうしたらいいんだろう？

ペットが苦しそうに声をあげながら横になったり、眠るように横になり、声をかけても反応しなくなってきたら、その時です。

この瞬間、あなたは頭が真っ白になるかもしれません。
しかし、一旦落ち着いて我に戻ってください。

普段では経験がないことなので、目をつぶりたくなるお気持ちは本当にわかります。

【ペットが最後、あなたにしてほしい3つのお願いとは】

- ① からだをなでてほしい
- ② 名前を呼んでほしい
- ③ ずっとそばにいてほしい

一見単純なように見えますが、これにつきるのです。ペットにとって、あなたは唯一の「**家族**」であり、「**頼れる親**」です。

そんなあなたから、見放されたり、目をつぶられたりされたらペットは本当に辛いのです。

① **最後までからだをなでてほしい**

普段触られて喜んでいるところ。例えば首元やおなかなど、ペットが気持ちよさそうにしていたところを思いだし、たくさん触ってあげてください。

ペットにとって、あなたの存在を肌で感じ、なによりも一番安心することです。心をひらいている唯一の存在である、あなたに触れられることは、最大の「**娯楽**」なのです。

②最後まで名前を呼んでほしい

これはただ、「しっかりして」とか「死なないで」と声をかけることとは違います。

なにが違うのかというと「**名前**」を呼んであげるということ。

これは普段聞かない「しっかりして」「死なないで」と声をかけるよりも、毎日聞くその子の「名前」を呼んであげたほうが安心するようです。

思い出してください。ペットは名前以外に、「ご飯だよ」とか「散歩にいくよ」は反応するかもしれませんが、普段言わない言葉は反応しませんよね。

ペットは会話できません。聞きなれている「名前」をたくさん呼んであげてください。

③ 最後までずっとそばにいてほしい

ペットにとって、あなたは心をひらいている唯一の存在です。本当に苦しい時、ずっとあなたにそばにいてほしいのです。少し想像してください。

あなたは今、病院に一人です。苦しい時どう思いますか？

- ・ 家族・大切な人に会いたい
- ・ 家族・大切な人に最後に言葉を伝えたい
- ・ 家族・大切な人に手を握ってほしい
- ・ 意識がなくなる最後まで一緒にいてほしい

そう思いますよね。

あなたの家族であるペットも同じではないでしょうか。

しかし、ペットはあなたが近くにいなくても、先ほどのような「どうしたい」
意思は伝えられませんが、そばにあなたがいて、存在を感じ、安心することは
できます。

ペットに意識があるときは一分一秒でも長くそばにいてあげてください。

それがペットの最期の願いなのです。私たちにとっては、小さなことかも
しれませんが、ペットにとっては大きなお願いなのです。

不安② 亡くなったら、火葬？ 土葬？ どっちがいいの？

「うちには、土地があっってお金もかけられないから土葬でいいや」

「今まで一緒に過ごしてきたペットだから思い出の残る葬儀をやってあげ
たい」

家庭によっていろいろな考えがあります。

以前はほとんどの家庭が土葬を選んできましたが、やはりペットへの関心が強くなってきている現在は、あまり土葬を選ぶ家庭は少ないようです。

どっちがいいというより、あなたがどのように最期を見送りたいかによって火葬（葬儀）か土葬かにわかれてきます。

あなたが納得のいく方法で大切なペットを見送ってあげてください。

次章では、ペット葬儀のことについてお話しさせていただきます。悪徳業者についてや、ペット葬儀方法、注意する点などを明らかにしました。



第二章

「ペットが最後を迎えたとき、どのように葬儀を行えばいいのか」

わたしも以前、二匹の犬との死別を経験したことは先ほどお話しました。そのときのわたしは、本当に心に穴があいたような寂しく悲しい気持ちになりました。

その悲しみにつけこむように存在する悪徳ペット葬儀社。以前も埼玉県で起きた事件が記憶に残っています。

長年にわたりペット葬儀を営んでいたのにもかかわらず、山中にペットの死骸を捨てていたという痛ましい事件でした。

わたしは本当に許せません。

他にも、

・悲しんでいるのに営業がしつこかった

- ・ホームページに載っているものと内容が違っていた
- ・提示していた料金よりも、なぜか高かった
- ・無理やり納骨させられた

など、いろいろな悪徳ペット葬儀社を耳にします。

少なくとも、今小冊子を読んでいただいているあなたには、悲しい思いをしてほしくないのです、この章では理想となる別れが実現できるようにとの願いを込めて、その特徴についてお話していきたいと思います。

とても大切な部分になるので、一つひとつ頭に思い浮かべながら、じっくりとお読みいただければ幸いです。

● 自宅訪問型ペット葬儀社・移動火葬車

自宅まで訪問し、その場で火葬を行う形式です。自宅に駐車スペースがない場合は、道路わき、もしくは自宅から離れた場所まで移動しペットの火葬を行います。きちんとした業者なら安心できますが、悪徳ペット葬儀社が存在するのも事実です。

また、駐車スペースがあつたとしても近隣の目が気になるところです。飼い主様は周囲にも気配りし、数時間待っていなくてははいけません。立会でお骨上げする時も、その場でお骨上げを行います。

自宅まで訪問するわけなので、依頼するのであればホームページ等で信頼できる業者、スタッフなのか判断することがとても重要です。

◎信頼できるペット葬儀社を見極めるのは難しいですが、最愛のペットのためにきちんと調べ上げ、依頼するようにしてください。

● 地元・近隣のペット葬儀社

地元だからといって安心していいわけではありません。

実際、前章でお話した埼玉での事件でも、地元で長年ペット葬儀をやっている信頼があつたにもかかわらず、裏切られた方たちがいらつしやいます。

私のもとへ相談にいらつしやる方でも、

「慌てていて近くのペット霊園に頼んじやつたんだけど、雰囲気がすごく暗くて、なんかペットにかわいそうなことしちやつたよ。」

そうおつしやる方もいました。近いことはなによりですが、あなたとペットの想い出はそんな簡単なものではないと思います。

◎ 最後だからこそ、あなたが信頼できるところで、ペットの葬儀を行ってください。距離は関係ありません。

●低価格なペット葬儀社

料金の安さを売りにしているペット葬儀社は、飼い主様のことを考え料金設定しているんでしよう。しかし、肝心な葬儀、火葬の質はかなり低下しているのではないでしようか。

少し想像してみましよう。

例えば、大切な人と大切な日に外食する場合、価格が高いレストランと安いレストランがあります。あなたはどちらに行きたいですか？

きつと、あなたなら価格が高いレストランに行きたいと思うはずですよ。

それはなぜか。価格が高いレストランは、

使っている素材がいい、味がおいしい、雰囲気がいい、接客がいい、そして何より大切な人と大切な日に、素敵な食事を楽しんで一つの思い出を作りたい。祝いたい。そのような想いから、こちらを選びますよね。

一方、価格が安いレストランは、

素材が安い、味が普通(おいしい場合もありますが)、雰囲気がよくない、接客がよくない、大切な人と大切な日なのに、普段食べているようなものは、できれば食べたくない。特別ではない。だからいつでも行けるような安いレストランは極力行きたくない。

あなたならそう思いますよね。今回は、レストランで例えましたが、もちろんペットの葬儀も同じです。具体的には、

- ・ ペット葬儀場の雰囲気
- ・ ペットの扱い方
- ・ 骨壺などの品質
- ・ スタッフの対応
- ・ 大切なペットとの最後の別れにふさわしい場所か

などが、価格の低さ・高さに関連してきます。

ペットとの別れは一度きりです。あなたの考え方ももちろんあります。あなたのペットはどういった最後を望むでしょうか？

◎ペットの顔を思い浮かべてください。わたしは、あなたに後悔してほしくないのです。

※今回お話したペット葬儀社の実態がすべてよくないと申し上げているわけではありません。人それぞれ考え方がもちろんあると思います。

しかし、悪徳業者が存在することは事実です。飼い主として、ペットのためにはしっかりと会社情報を調べることが重要です。



第三章

「小冊子を書いた本当の理由」

ここではわたし自身の話をしてみようと思います。

自分のことを書くのは恥ずかしいですが、せっかくこの小冊子を手にしてくださっているあなたに、自己紹介の意味も含めて、少しでもだけお付き合いいただければうれしく思います。

私のこれまで

私の実家は人間の葬儀社でした。

幼い頃から犬も飼っていて「犬」

「葬儀」というものを身近に感じながら育ってまいりました。

人生の中でも大切な行事「冠婚葬祭」の一つ。

その中でも、大切な人と別れる最大の儀式「葬儀」は、心から喪主様に喪を服しお手伝いさせていただく仕事です。

小さいながら、父の姿を後ろから見ている、その当時はよくわからなかったのですが、何か凄さを感じていました。

当然ながら、実家が「葬儀屋」なので、両親は忙しく、あまりどこかに出かけたという記憶はありません。

年末にスキーに行ったぐらいでしょうか。

子供ながら、その寂しさを払拭するため、地元の少年野球チームに入りました。

「将来の夢はプロ野球選手になってやる」
そう心に誓い、平日は学校、休日は野球の繰り返しでした。

しかし、野球チームに入ったからといって寂しさは払拭されませんでした。

やがて、中学に入学し、事件は夜中に起きました。

今も忘れられない十四歳の七月。夜中に自宅の電話が鳴りました。

私は電話に出ていませんが、祖母が驚いている様子でした。

「お父さんが事故したみたい。早く準備して！」
よく分からず、寝ていた姿でそのまま病院へ。

思っていた以上に事態は深刻でした。

あれほど、バリバリ仕事をこなしていた父ですがぴくりとも動きませんでした。

数日が経ち、一命を取り留めましたが、仕事ができる状況ではなく、葬儀の仕事もやがて減り続け倒産ギリギリ。

飼っていた愛犬「ベニー」も同時期に交通事故でこの世をさり、不幸が続いた私は、このままうちの家族は終わってしまうのではないか。そう思いました。

残ったのは、ペット霊園、あとはペット霊園建設時の借金でした。

その当時は、誰もが経営の知識がなかったため売上は毎月赤字。あたりを見渡せば、父をひたすら責める人たち。

そして私が二十一歳の時、これではダメだ。飼い主様にとって必要とされるペット葬儀社にならなければ。

そう思い、私が名乗りをあげペット霊園を管理することになりました。

まず、自分たちの居心地のいい職場だった環境を思い切って、飼い主様目で考え、机の配置を移動・室内で飼っていた犬たちを室外で飼育するようになりました。

「全国で一番清潔感があるペット霊園に絶対なってみせる。」

わたしはそう誓い、掃除も徹底的に行い、時間が空いたときは社員全員で清掃・清掃の日々。

やがて、

「こんなきれいな場所でお別れができてよかったわ。」
そうご葬儀にいらっしやった方から、お言葉を次々にいただきました。

飼い主様が一番気になる火葬も、きれいに骨が残る火葬方法を私が発案し、お骨の配置などすべて独学で勉強し、飼い主様目線に。
これも他社から真似されるほどになりました。

こういった箇所を次つぎと改善していき、一年も経たない間に、ガラリと会社まるごと変わりました。
いろんな方の協力があり、「ペット霊園ヒルサイド倶楽部」が生まれ変わりました。

しかし、飼い主様から必要とされるペット霊園があっても、まだ十分ではない。今度はペットを大切にしている飼い主様に、欲しい情報を届けようと思ひ、この小冊子の作成を決心しました。

交通事故で亡くした愛犬ベニー(当時二歳)



第四章

「大切なペットの最後。あなたが選ぶ価値ある場所とは」

さて、それではいよいよ本題に入ります。

いいペット葬儀社とはいったいどんなところなのか。どんなことをしてくれるのか。

その大事なポイントをひとつひとつお話しましょう。

① あなたの想いを理解できるスタッフはいるのか

ペットの最後の旅立ち。これは経験したことがない人にはわからない悲しさ、辛さがあります。これがわからない人があなたの想いを理解できるわけがありませんよね。

実際にペットとの死別を経験してる人がほとんどかと思われ、ペット

葬儀業界はそうではありません。なかにはペットを飼った経験がない人も仕事としているみたいです。

当霊園の場合、スタッフが四人在籍していて、わたしを含め、全員ペットとの死別を経験しています。現在もペット霊園に六匹の犬たちと毎日を過ごしています。

このようにペットが好きなスタッフがそろった会社は決してペットを雑に扱ったりしません。

そのペット葬儀社が本当に親身に対応してくれるのか、見極めるのは難しいですが、ホームページでのブログ情報を見たり、実際に見学に行ったり、電話で問い合せしてみてください。

そこで、火葬のシステムだけを聞くのではなく、

- ・亡くなったらまず何をしたらいいのか
- ・火葬後はどうしたらいいのか

これを聞いてみてください。

あなたの想いを理解できるペット葬儀社は、この質問に対してしっかりと答えてくれます。そして、あなたの想いを聞いてくれて、決して売り込んだりしてきません。

② 最後過ごす場所はあなた自身、納得のいくものか

ペット葬儀社によってさまざまな施設が設けられています。

洋風のペット霊園なのか、和風のペット霊園なのか、寺院系のペット霊園なのか。

明るく気持ち晴れ晴れするところなのか、どんよりした雰囲気や暗い気

持ちになってしまおうのか。

- ・ 実際に行ってみたら全然雰囲気が違う
- ・ 清掃ができてなく、汚かった

こんなことが、あとから気づかないようにしてください。

そして、その葬儀内容はどういったものなのか。

当霊園の場合をご紹介します。

◆ 時間

最後のお別れは十五分ほどお取りしています。

この十五分とは、ペット霊園を始めた当初、実際に百人にアンケートし、一番多かった希望の時間です。

- ・ 短すぎてしまうと、まだ未練が残ってしまう。
- ・ 長すぎてしまうと、いつまでも一緒にいたいと思ひ離れられない。

これが、ペットと最後の別れに必要な時間なのです。

◆最後でできること

最後の別れは、リゾート感あふれるきれいな空間をご用意しています。

そこで、ペットが好きだったもの（おもちゃ、おやつ等）を飼い主さんにご自由にご持参いただき、お供えしていただきます。

そして、専門スタッフによる別れの儀式、ペットのお身体を清め（日本初のペット専用神社「愛育神社」で祓い清めた、天然水・お清めタオルを使用）あとは、ゆっくりご家族様だけでお別れをしていただきます。

その際に、

・お焼香

・その場で書けるお手紙

- ・ 祓い清めしていただいた折り鶴
- ・ 小さいジップ付きの袋

を無料でご提供します。

お焼香をあげ、お手紙を書き、折り鶴をお供えし、ご希望の方は体毛をカットし、小さいジップ付きの袋に入れ保存します。

ご希望の方には無料で写真撮影を行います。

このように、しっかりと最後の時間を設け、あなたとペットの時間を大切にしてくれるペット葬儀社を探してください。

③ 火葬の知識をしっかりとっているのか

実は、ペットを火葬する際、特に資格などは必要ありません。

もつと簡単に申し上げると、ペットの火葬を経験したことがない人でも火葬できるのです。

あなたの大切なペットを、経験がない素人に任せたくはないですよね。私自身は、「二級動物葬祭ディレクター」という資格を持っています。しかし、この資格を持っている人は限りなく少ないのです。

実際、この資格を持っていない人でも長年経験してる方はたくさんいらっしゃいますが、わたしはこの資格がペットの葬儀をまったく知らない飼い主様でも一つの見極めのポイントになると考え、取得しました。

この資格を持っていない、ペット葬儀社もたくさん存在しますが、決して否定はしません。

しかし、もしあなたがペット葬儀社選びに困った場合、一つのポイントとして考えてください。

④ 料金設定は正しいか

これは、誰もが選ぶ際にポイントになるところです。

今はほとんどのペット葬儀社が明朗会計になってきていますが、以前は「七五三方式」といい、顔色をうかがって料金を請求するという業者がありました。例えば、ペットの火葬時に

- ・ わりきった表情なら三万円
- ・ 涙を浮かべていたら五万円
- ・ 大泣きしていたら七万円

というように料金設定をしていたところがあるみたいです。

他には、ホームページでみつけたペット葬儀社に依頼したら、提示額とまったく違う多額な料金を請求されたとかもあります。

あなたがペット葬儀社を選ぶ際は、料金設定がしっかり提示されているか

を確認し、電話で直接問合わせてください。その際には、

- ・ ペットの体重が○kgだと火葬はいくらかかるか
- ・ お骨つぼはいくらかかるか
- ・ それ以外にかかる料金はありますか
- ・ 納骨する場合、年間いくらかかるか

これを必ず聞いてください。少しでもあいまいな答えであれば、より詳しく聞くか、そのペット葬儀社はやめたほうがいいでしょう。

当霊園の場合は、体重別になっていますが、火葬する前にペットだけの正確な体重を計ります。そのあと、飼い主さんに体重・料金を確認し、火葬を開始します。

いくら葬儀内容がよくても、多額の料金を請求されたら台無しです。徹底的に調べ、直接問い合わせしてから依頼するように心がけてください。

第五章

「知らなくては損をする事」

ここまでお読みになって、いかがでしょうか。

ペットが亡くなる前にやること・ペット葬儀社の見極め方はご理解いただけたでしょうか。

この章ではみなさんからよくお寄せいただく疑問や質問にお答えすることで、ペット葬儀というものの知識を詳しくより知っていただけたと思います。

Q 都合がつかなくて、すぐに葬儀ができない！ どうしたらいいの？

A ご安心ください。二十四時間以内でしたら冷却処置で大丈夫でしょう。1日以上たってしまう場合は、扱っているペット葬儀社の数はすくなくないですが、安置保管していただける場所があります。

安置保管とは、簡単に申し上げるとペット保存用の冷蔵庫です。人間の葬儀でも「遺体安置保管庫」と呼ばれるものをご存知でしょうか。まったく同じです。

冷蔵庫と聞くと、

「大切なペットが凍ったりしないの!？」

これも直接問い合せてみないと断言はできませんが、だいたいのペット葬儀社の安置保管は凍ったりしません。

当霊園で扱っている安置保管は、ペットを保存するに最適な温度を保ち、例えば一週間後でも、きれいな姿で最後ご対面できます。

Q 夜間に火葬してくれるところはあるの？

A もちろんあります。

しかし、夜間の場合は追加料金を請求されるペット葬儀社が多いでしょう。中には、高額な料金を請求するところもあります。しっかりとホームページなどで調べたり、直接問い合わせてみましょう。

例えば、当霊園の場合、夕方五時までにご予約いただければ、夜間料金は一切請求せず通常料金でペット葬儀が行えます。（家族立会火葬に限ります）
このようなペット葬儀社を探し依頼することをおすすめいたします。

Q 追加料金などは請求されませんか？

A これは第二章でお話しましたが、悪徳業者（七五三方式や火葬を開始してから多額の料金を請求する業者）はかなり少なくなりましたが、全滅したとは言いきれません。

これも、しっかりとホームページなどで調べ、直接問い合せてみるしか防ぐことができませんので、あいまいな料金設定をしているペット葬儀社は要注意です。

当霊園の場合、お迎えやグッズ等、ご購入なさらなければ、提示している葬儀料金だけで一式行えます。体重も、ひつぎ・お供え物等は計らず、ペットだけの正確な体重をお計りします。飼い主様からは大変喜ばれます。

Q 必ずしも納骨はしなくてもいいんですよね？

A もちろんです。あなたの立場に立っているペット葬儀社であれば強要してこないはずです。中にはしつこく強要してくるペット葬儀社も存在するようですが、大丈夫です。

あなたがペットと近くにいたいのであれば、悪徳業者の言うことを聞く必

要はありません。

Q 納骨したいんだけど、料金はどのくらい？

A 料金はペット霊園によってさまざまです。平均的には個別レンタルの場合、年間一万円～十万円前後。合同のお墓の場合、永代五千円～二万円前後。

その他はというと、「管理費」、「合同供養祭」だったりとかと料金が発生してしまいます。やはりこれもペット霊園によって違いますのでしっかりとホームページで調べたり、見学したりして確認しましょう。

当霊園の場合は、飼い主様の負担を考え、「管理費」は、いただきません。もちろん、年間の料金だけで納骨ができます。

※「永代」とは一回お支払いいただくとその後は料金が発生しない事。

第六章 獣医師・カウンセラーからのアドバイス

この章では、わたしが実際にお世話になっている獣医師の方々、カウンセラーの方より、

①これからが勝負！ 犬、猫の老い支度

②ペットがいなくなった今、悲しみに立ち向かう方法とは

についてお話してくれました。とても貴重なおはなしですので、ぜひご覧ください。

①これからが勝負！ 犬、猫の老い支度

N A L A 動物病院 獣医師 小山 理子

【犬編】

ワンちゃんたちがハッピーなシニアライフを送るのにはどうしたらいいでしょう？

シニア期を2つのステージに分けてみてみましょう。

●高年期

十歳位になると、少しずつ体力の低下や体重の減少など、目にみえて老化現象が現れてきます。この時期に気をつけるところは、

①食事

食べないわけではないけど、ムラがあったり、食べ終わるまでに時間がかかったりします。量を少なめにし、回数を増やすなど、胃腸の負担を軽くするようにします。

②生活

動きが少しずつゆっくり、ゆったりになってきます。わんちゃんのパースに合わせながら食事や散歩、遊びの時間を作り、わんちゃんに適度な刺激を与えます。

足腰が弱ってくるので、滑りやすい床などはマットをひくなどして、歩きやすいようにしてあげましょう。

③運動

わんちゃんのパースで、歩く時間や距離を調整していきます。散歩前後にマッサージやストレッチを試してみるのもいいでしょう。

④検診

一年に一〜二回のわんちゃんドッグと、できれば二〜三か月に一回健康診断を受けましょう。

●老年期

十四歳〜十五歳位になると、自分の思うように体が動かなくなってきました。また、認知症のような症状が出てきたり、寝たきりになることもあります。この時期に気を付けることは、

①食事

舌や顎の動きが悪くなり、うまく食べれないようなわんちゃんには、細かくしたり、ふやかしたりといった工夫をしてあげます。

また、食べる際に体や顔を支えるなど、補助が必要になることもあります。食欲の無い場合は、すこしかわいそうですが、流動食などを強制的に飲ませることも考えましょう。

②生活

一日の大半を寝て過ごすことが多いでしょう。寝ている時間が長いと、床ずれがすることがあります。床ずれ防止用マットなどを使ったり、こまめに寝返りをさせましょう。

体温調節がうまくできなくなってくるので、室温には注意します。暑すぎず、寒すぎず、わんちゃんが寝ている床面の温度を確認しましょう。エアコンや扇風機の風が直接あたらないようにし、湿度にも気を配ってください。

③運動

自分で歩けるうちは、少しでもいいので散歩に行くようにします。補助ベルトなどで歩行をサポートしてあげるのもいいですね。

全く歩けない場合でも、気晴らしに外に連れ出してあげると喜んでくれることが多いようです。トイレの間隔が短くなってきましたので、様子を見ながらトイレに連れて行ってあげましょう。

④ 検診

持病がある場合は、こまめに病院と連絡をとりながら、受診しましょう。特に問題がなくても、一年に一〜二回健康診断を受けてください。

認知症などにより問題行動が出てきた場合、お薬やお散歩で改善することもありますので、動物病院に相談してみましよう。

※わんちゃんそれぞれに対し対応は変わってくるかと思えます。

特に要介護のわんちゃんをケアしていくことは、一人ではとても大変です。ご家族やお友達、動物病院などの専門家にぜひ相談してみてください。

【猫編】

犬や人と違い、ねこちゃんは外見から老いを感じることは余りないかもしれませんが。それでも体内では確実に老化が進んでいます。そんなねこちゃんたちがハッピーなシニアライフを送るにはどうしたら良いでしょう。

●観察

日頃からねこちゃんの様子をよく観察します。特に、次のことについてノートに記録を付けていくと良いでしょう。いざ、動物病院にかかる際は、この記録ノートがなによりも頼りになります。

① **食事** 食事の量、回数、食べ方（食べにくそうにしていなかったかなど）

② **水** 水を飲む量、飲み方

③ **便** 便の状態、回数、排便時の様子

④尿 尿の状態、回数、排尿時の様子

⑤嘔吐 嘔吐の頻度、嘔吐物の状態

⑥体重 定期的な体重測定、肥満ややせ具合のチェック

ねこちゃんは自分で言葉を発しませんし、病気を隠してしまう傾向があります。そんなねこちゃん達が健康で長生きしていくには、飼い主さんの日頃の観察がとても大切です。

●食事

徐々にシニア食に切り替えます。

体調や肥満、やせ具合によって食事内容を見直しましょう。ねこちゃんは食事の変化を好まない事が多いので、最初は元の食事に1割位新しい食事を混ぜ、七～十日位かけて徐々に混ぜる割合を増やしながら切り替えていきま

しよう。

また、お皿を二つ並べて、一方には元の食事、もう一方には新しい食事に、ねこちゃんの好きな物をトッピングして与えてみるのも良いかもしれません。

●生活環境

もともと環境の変化を好まないねこちゃんのため生活環境を変えないように心がけましょう。

ただし、上下運動が苦手になってきたら、高い所には上れないようにしておきます。外に出かけるねこちゃんは、できれば室内飼いに切り替えていきます。

●病気

高齢のねこちゃんに多い病気には以下のようなものがあります。

①慢性腎不全（まんせいじんふぜん）

腎臓の機能が徐々に衰えてくる病気です。最初は目立った症状はないものの、進行するにつれ、多飲多尿、食欲不振、削瘦、嘔吐などが見られます。

残念ながら治る病気ではありませんが、早期に治療を開始すれば、良好にその後を過ごすことができます。

②関節炎（かんせつえん）

高齢のねこちゃんの8割は関節炎をわずらっていると言われていています。今まで上がれていたところにながれないなど、運動能力が落ちている場合、関節炎が原因のこともあります。

また触られるのを嫌がったり、怒りっぽい場合も、同様です。鎮痛薬やサプリメントなどで改善することもあります。

③心筋症（しんきんしょう）

心臓を構成している心筋が変性してしまい、心臓の機能が低下する病気で
す。疲れやすくなったり、呼吸が荒くなったり、時に後軀麻痺や突然死など
が見られます。

心機能を補助するようなお薬で、症状を和らげていきます。

いかがでしょうか。すこし難しい内容であるとは思いますが、やはり早期
発見がなによりもペットの命を守ります。

人間とは違い、痛い・苦しいなど言葉にできないペットたちは普段一緒に
生活しているあなただけが頼りなのです。しっかり考え、あなたがまず行動
してください。

③ ペットがいなくなった今、悲しみに向き合う方法とは

獣医師 動物病院専任カウンセラー 宮下 弘子

愛するペットを亡くしたあと、まるで心に穴があいたかのような喪失感や悲しみで胸が苦しくなり、心に痛みを感じることもあるかと思えます。

そんな心にあいた穴と、どう向き合っていけばいいのでしょうか。
その解決策をご紹介します。

① 亡くなったペットへの手紙を書きましょう

生前伝えられなかったことを言葉にし、普段あらわすことのできない想いを伝えるための方法です。心のつながり、絆が存在し続けることを表現でき

ます。

② 思い出の品やアルバムをかざりましょう

「思い出して悲しくなっちゃうよ」

そう思いがちですが、そんなことありません。これは、愛するペットとのつながりを保ち、思い出を語るきっかけになるのです。

③ 絵をかいたり、コラージュを作る

自分の想いを言葉であらわすのは、ときに難しいことでもあります。そんな時は、言葉のかわりに絵やコラージュで自分の思い出を表現できます。

④ 悲しみと向きあい解放する

信頼できる人、親しい人に自分の気持ちを聴いてもらうこと、あるいは一

人で静かに自分の気持ちをみつめることは、さまざまなきずきをもたらしてくれます。

また、悲しみを解放し、たくさん涙を流すことも助けになるかもしれません。涙は心にたまったものを洗い流してくれるものなのです。

しかし、一日中ずっと悲しみと向き合っただけでは健康を損なってしまいます。家事や仕事に集中し、悲しみから離れる時間も大切にしてください。

⑤ 周囲を信頼し、サポートをうけとる

だれかと一緒に背負うことでどんな重荷でも軽く感じられるものです。家族や友人など探し、お願いしてみましよう。いつかは、今度あなたがそのお返しをしてあげてください。

⑥ 自分を大切にす

つい自分自身のことにおろそかになっていませんか？どうぞ自分をいたわり大切にすることを忘れないでください。

ご家族・知人の方のペットロスを心配されている方へ

大切なペットとの思い出が百あれば、そこには百の痛みがあります。悲しむ人を前にしたとき、励ましたい・元気づけたいと思うのはごく自然な感情でしょう。

しかし、良かれと思って言った言葉が相手を傷つけてしまうこともあります。悲しむ人の話にじっと耳を傾け、その想いを聞くこと。それもまた大切なサポートです。

耳を傾けること80%、話すこと20%

これを意識して接してあげてください。

また、ご家族に対してどう感じるべきか、何をすべきかなどのアドバイスをすることはあまりいいサポートではありません。

それよりも、**相手の話に寄り添い、その人と愛するペットの思い出を分かち合うことが大きなサポートになります。**

ペットロス・ハンドブック（H A A C）参考

おわりに

わたしはまだまだ未熟者です。この小冊子をお読みくださっている方々はしつかりと家庭のことを考え、行動している大先輩にあたる方々ばかり。にもかかわらず、こうして最後までお付き合いくださいましたことに心から感謝申し上げます。

これまでにわたしに大切なペットの葬儀をご依頼くださった方々は、心からあたたかい言葉をかけてくださいました。

これは本当にありがたいことです。

思えば、わたしがこの仕事を続けている原動力は、そうした喜びをずっと感じていたから。

そして、できることなら、わたしの力によって一人でも多くの飼い主様の

お力になりたい。そんな想いからきているのだと思います。

いいペット葬儀社を探して納得のいく旅立ちをさせてあげてください。

ただ単にペットのためだけではありません。

あなた自身、納得のいくペット葬儀をすることによって、今後の生活がよりよいものになるとわたしは思っています。

最後に一つだけ、お伝えしたいことがあります。

是非一度、ペット霊園や葬儀場にあしを運んでみてください。

見学だけでもけっこうです。

「縁起ない。」「面倒だ。」なんて言わずに。

何度も申し上げますが、ご縁があったあなたには後悔してほしくないのです。

あなたと大切なペットとの幸せな生活を心からお祈りしています。

最後までお読みくださり、ありがとうございました。

そして、この小冊子作成にご協力いただいた、

NALIA動物病院 小山先生、もとまち犬猫病院 高木先生、カウンセラー 宮下先生、諸先生方のご協力によって小冊子が作成できたといっても過言ではありません。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

2013年4月吉日

ペット霊園 ヒルサイド倶楽部 **ねもと まなぶ**

◇最後までお読みくださったあなたへ

なお、この小冊子をお読みになって「もっと詳しい情報がほしい」

「さらにペット葬儀について考えてみたい」とおっしゃる方は、どうぞお気軽にご連絡ください。

お役にたてるよう、心を込めて対応いたします。

フリーダイヤル▽0120-104-924 (24時間受付)

幸せを遠くから祈っています

本文でも書きましたが、私自身もこれまでに、「ペットとの死別」を2回経験してきました。

その為、今現在飼っているペットと別れるだけで、今でも悲しい気持ちになります。

なぜなら、死別は突然起こるからです。

これは、経験したことある方なら、分かると思いますが、死別が近づくにつれ、心の準備はしていたとしても、実際に失ったショックは、計り知れません。

だから、あなたのことも「心配」なのです。

余計なお世話と思われるかもしれませんが、最後までこの冊子をお読み頂いたあなたには、後悔して欲しくないのです。

そして、あまり考えたくはありませんが、もし、あなたの大切な家族との別れが来た際に、あなたと共に涙を流し、よければ生前の思い出話を、ゆっくり聞きたいと思います。

あなたとは、家族のようにペットの話ができるそんな関係に、私はなりたいと思っています。

心の支えが必要な時は、いつでもご連絡下さい。ペットとの幸せな日々を遠くから祈っています。

ペット霊園 ヒルサイド倶楽部
代表取締役 根本学



1988年6月生まれ
2007年7月 葬儀社就職
同時にペット葬儀に携わる
2011年7月 資格取得
1級動物葬祭ディレクター
2013年4月
ペット霊園 ヒルサイド倶楽部
代表取締役に就任

◆好きなこと

スポーツ。野球。でも最近はサッカーも興味ありますね。やるときはとことん全力で!!

◆あなたへのメッセージ

このご縁に感謝致します。ペットは本当に愛おしい存在。別れもまた大切な思い出の一つです。一人でも多くの方が、最後までハッピーライフを送れることを願っています!

■連絡先

有限会社帝進 ペット霊園ヒルサイド倶楽部
〒285-0003 千葉県佐倉市飯野 793
☎:0120-104-924 一般:043-483-3911

<http://pet-hillside.jp/>
Mail:mail@pet-hillside.jp
根本:m.n@pet-hillside.jp

獣医師・動物病院専門カウンセラー監修

ペットが最期、あなたにしてもらいたい3つのお願い

初版 2013年4月発行 二版 2013年11月発行【非売品】

(c) Copyright ALL rights reserved by Manabu Nemoto